

1. 令和5年度消防演習

= 演習目的 =

- ・安全、迅速な対応のため、正確な情報伝達と人員把握を目指す。
- ・部隊の士気高揚のため、的確な行動を目指す。
- ・操法、放水技術向上のため、確実な活動を実施する。

- (1) 日 時；令和5年6月4日(日) 午前8時00分集合完了
- (2) 会 場；演習及び式典 小出病院駐車場(雨天時；同内容で実施)
招集訓練、規律訓練、操法模範展示、分列行進、
放水訓練 魚野川右岸 小出橋下流付近
- (3) 服 装；活動服・ヘルメット・編み上げ靴 (雨天時；雨具、消防長靴)、各指揮を行う者は、白手袋を持参すること。
放水訓練時はライフジャケット、作業手袋(軍手可)着用、必要に応じて雨合羽用意。
模範ポンプ操法出場隊の履物は、任意とするが、運動靴、編み上げ靴等で統一すること。
(運動靴の場合、色、形状まで統一する必要はない。)
- (4) 実施要領；別紙に示す
- (5) 出動範囲；
① 人員 全団員
② 機械器具 ポンプ車 = 全車両、積載車 = 全車両(固定、軽積載車を含む)、消防軽トラック
但し、災害への迅速な対応を考慮して、遠隔地方方面隊である第4方面隊にあっては、守門地区と入広瀬地区にそれぞれ積載車一台を待機車両とすること。
- (6) その他
① 全員召集信号(サイレン)は、午前7時00分に行う。
② 幹部会議メンバーは、資機材積み込みのため午前6時30分団車庫前に集合。
③ 車両誘導係は、地元第2方面隊10名とし、午前7時00分小出病院に集合。
④ 会場設営及び撤収要員として、第1・3・4方面隊から各5名を派遣することとし、会場係員とする。(アルプスアルパインの駐車場に駐車し午前7時00分に本会場に集合完了すること。)
⑤ 集合の際には、出来るだけ乗り合わせにて集合し、演習会場への車輛の進入は、係員の指示に従って行うこと。
(模範ポンプ操法出場隊) 集合完了前に会場内へ誘導、コースに機材下ろし、指定場所に駐車する。演習終了後、機材の積み込みを行う。
(放水訓練隊) 午前7時00分に放水会場に参集、車輛と団員1名を残すこと。
(その他の消防車両) 小出病院前の指定された駐車場に駐車のこと。
(自家用車で参集の車両) アルプスアルパインの駐車場に高速道側から駐車のこと。
※駐車場内における事故等は自己責任となるので十分注意すること。
⑥ 演習会場内は禁煙とする。喫煙は休憩時間等を利用し、星幸商事さん前喫煙所にて行うこと。
⑦ タバコの吸殻・空き缶等の放置・投げ捨ては行わない。
⑧ 演習時の待機及び見学の際、各方面隊長の指揮のもと整然としての対応を願います。

- ⑨ 演習途中のコンビニへの立ち入り厳禁、飲料水等は開会式前に用意すること。
- ⑩ 市民に対する演習事前告知は、6月3日の夜間広報(19:30頃)及び前日・当日の防災無線行う。

広報文 こちらは魚沼市消防団です。明日、6月4日、日曜日、午前7時、消防演習のため、市内全域でサイレンを鳴らします。団員招集のためのサイレンです。慌てずにご対応頂きますようお願いいたします。
なお、午前11時より魚野川の小出橋下流にて放水訓練を行います。是非、見学にお越しください。

※6月1日の予防広報は行わなくてよいこととする。

- ⑪ 来賓専用駐車場は「いなほ薬局」の駐車場とする。

2. 消防演習 実施要領

- (1) 日 時； 令和5年6月4日(日)

午前7時00分 団本部員及び各方面隊設営・撤収要員集合完了

午前7時40分 各分団長は集合申告

午前7時50分 団長訓示及び補足事項の伝達

午前8時00分 団員集合完了

午前8時10分 演習開会式

支会大会代表隊による模範操法を展示

通常点検(中隊編成にて、駐車場2か所に振分け1回で同時に2中隊を実施)

分列行進

午前10時05分 演習閉会式 ※班長以下団員は解散、部長以上団員は放水会場へ移動。

午前11時00分 放水訓練開始

午前11時30分 解散 (放水隊及び部長以上の団員)

- (2) 会 場； 演習及び式典 (雨天時;同じ)

- (3) 点 検 者； 魚沼市長

- (4) 部隊指揮； 田中副団長 分列行進；本部指揮 佐藤(貴)副団長

- (5) 進 行； 磯部本部長

- (6) 実施細目； 別紙に示す

- (7) 役割分担

- | | |
|--------------|---------|
| ① 通常点検 | 太刀川訓練部長 |
| ② 模範ポンプ操法展示 | 太刀川訓練部長 |
| ③ 分列行進 | 姉崎予防部長 |
| ④ 放水訓練 | 佐藤技術部長 |
| ⑤ 交通誘導 | 姉崎予防部長 |
| ⑥ 資機材運搬・設置指示 | 多田予防副部長 |

3.消防演習 実施細目・・・時刻は目安程度

【晴天・雨天同内容】

時刻	区 分	指 揮	実 施 細 目
6/3 15:00	前日準備		<ul style="list-style-type: none"> ・ 団本部員及び各方面隊長は、会場準備と実施会場確認のため集合。 ・ 三部長は必要と思われる団員を招集する。 <実施内容> 演習内容の実施場所・方法の確認 模範ポンプ操法コース設営
6/4 6:30	当日準備 団本部員、		幹部会議メンバーは、演習に使用する機材を積み込む為に集合。 団軽トラック、本部クレーン付きトラックを使用
6:40	簡易デジタル無線機開局		各方面隊からの人員、車輛報告を受ける前に、簡易デジタル無線機の開局試験を森山副本部長が基地局1から行う。 団長→副団長→三部長→方面隊長→多田予防副部長の順番 無線が不可の時は携帯電話で代用する。
7:00	団本部員、会場設営係（方面隊からの招集者） 会場集合	多田予防副部長	正副団長・団本部員及び各方面隊の設営係は、会場準備のため会場に集合。 7:00～7:20 本部テント設営他、演習内容の実施場所・方法の確認 7:20～7:40 車両・資機材の配置指示。各最終確認 ・ 模範ポンプ操法展示用水槽給水。
7:00	団員召集信号 サイレン （防災無線にて市民に事前告知）		サイレンは、各部・班ごとに実施し、器具庫にて人員確認の事。 ※現在存続しているサイレンのみ実施 正副方面隊長はあらかじめ決めておいた集合場所に参集し、分団長からの人員、車輛の報告を待つ。 ① 部長・班長は人員、車輛の報告を分団長に報告（携帯電話） ② 分団長は方面隊長に人員、車輛の報告を（簡易無線） ③ 方面隊長は副本部長（基地局1）へ人員、車輛の報告（簡易無線） 報告が完了した隊から順次、演習会場へ向かう
7:00	放水隊の機材搬入開始	佐藤技術部長	技術部の誘導指示に従い、放水会場への放水機材の搬入、事前設置を開始する。機材設置後、各隊1名を見張り役として放水会場に残すこと。 その他の放水訓練参加の団員は本会場に移動し演習に加わる。
～7:40	集合申告	各分団長	各分団長は自らの隊員を集合させ人員確認を行い、本部長に自分団の出動人員、機械器具を報告する。 《報告内容》 『第〇分団、総員〇〇名、ポンプ車〇台、積載車〇台、集合完了しました。』 （挙手注目の敬礼、整然たる服装に留意のこと。） ※第4方面隊は待機車両、団員も含め報告する。
7:50	団長訓示 補足事項の伝達		団長、副団長、本部員、正副方面隊長 集合完了 団長による訓示を行う。 補足事項の伝達を行う。

時刻	区分	指揮	実施細目
8:00	全団員集合完了	田中副団長 (部隊指揮)	① 部隊指揮をとる田中副団長は、ラッパ隊長に集合ラッパの吹奏を指示。(ラッパ吹奏) ② 部隊指揮をとる田中副団長は、集合の号令を行い、演習開会式の隊形をとる。
8:05	演習開会式隊形集合	田中副団長 (部隊指揮)	部隊指揮の田中副団長の指揮の下、坂大副団長並び各方面隊長は部隊指揮者へ人員報告をする。 「 団本部(第〇方面隊) 坂大副団長(〇〇分団長) 総員〇名、現在員〇名、集合完了しました。 」 (『基準分隊整頓、整列休め』)
8:10	演習開会式		隊形は、基本4列縦隊とし、(第一・第二方面隊は6列縦隊) 最右翼から本部、建制順に第一方面隊、第二方面隊、第三方面隊、第四方面隊とする。
	(1)開会	磯部本部長 (進行)	
	(2)国旗掲揚	田中副団長 (部隊指揮)	部隊指揮者の号令で国旗に注目(ラッパ吹奏) 掲揚員=不要(事前掲揚) 掲揚棟を確認
	(3)団旗に敬礼	田中副団長 (部隊指揮)	旗手の登壇にて、部隊指揮者の号令で部隊敬礼(ラッパ吹奏) 旗手= <u>姉崎予防部長</u>
	(4)点検者に敬礼	田中副団長 (部隊指揮)	点検者の登壇にて、部隊指揮者の号令で部隊敬礼(ラッパ吹奏) 市長登壇のまま
	(5)人員・機械器具出動報告	星団長	点検者の登壇にて、団長から人員・機械器具の出動を報告 市長降壇
	(6) 団長訓示	田中副団長 (部隊指揮)	団長の登壇にて、部隊指揮者の号令で部隊敬礼(ラッパ吹奏)
	(7)解散	田中副団長 (部隊指揮)	部隊指揮は「直ちに演習を開始する」「わかれ」と号令。
8:30	演習開始		
8:30	(1) 通常点検訓練	太刀川 訓練部長	会場2か所で2中隊を同時に実施(前後半2回実施)
8:30 (20分間)	第1回 第1中隊 (庁舎側)	(中隊長) <u>星野</u> 方面隊長	点検補助者の()は、各小隊を示す。 第1小隊=第1分団 (小隊長; <u>杵渕雅敏分団長</u>) 第2小隊=第2分団 (小隊長; <u>星野恵一分団長</u>) 第3小隊=第3分団 (小隊長: <u>森山武副分団長</u>) 点検者; (1) 内田市長 (補助; 星団長) 森島総務文教委員長 (2) 古田島消防長 (補助: 坂大副団長) 佐藤産業厚生委員長 (3) 尾崎警察署長 (補助: 佐藤副団長) 小田原警察署地域課長

時刻	区分	指揮	実施細目
	第1回 第2中隊	(中隊長) 小林 方面隊長	第1小隊 : 第7分団、第8分団 (小隊長 :) 第2小隊 : 第9分団 (小隊長 : 櫻井猛分団長) 第3小隊 : 第10分団 (小隊長 : 中澤暁生分団長) 点検者; (1) 皆川県議 (補助: 磯部副団長) 星野総務文教副委員長 (2) 関矢市議長 (補助: 田中副団長) 渡辺産業厚生副委員長 (3) 本田副議長 (補助: 森山副本部長)
8:50 (20分 間)	第2回 第1中隊	(中隊長) 福井 方面隊長	第1小隊=第4分団 (小隊長; <u>桜井祐一分団長</u>)、 第2小隊=第5分団 (小隊長; <u>渡辺明仁分団長</u>)、 第3小隊=第6分団 (小隊長; <u>高橋歩分団長</u>) 点検者 : (1) 市長 (補助: 星団長) 総務文教副委員長 (2) 消防長 産業厚生委員長 (補助: 坂大副団長) (3) 警察署長 (補助: 佐藤副団長) 警察署地域課長
	第2回 第2中隊	(中隊長) 大島 方面隊長	第1小隊 : 第11分団 (小隊長 : 糸井光介分団長) 第2小隊 : 第12分団 (小隊長 : 井関健太分団長) 第3小隊 : 第13分団 (小隊長 : 穴沢孝久分団長) 点検者; (1) 県議 (補助: 磯部副団長) 総務委員長 (2) 議長 (補助: 田中副団長) 産業厚生副委員長 (3) 副議長 (補助: 森山副本部長) 本部分団 (女性部・ラッパ隊) は当日の参集状況を見て、どこかの小隊に加わる。
(10分 間)	休憩時間		この時間を利用し、水分補給、喫煙等を行う。 節度ある行動に徹すること。
9:20	(2) 模範ポンプ 操法展示 選手紹介の合図 訓練部長 選手紹介は女性 部 赤白旗2組用意	太刀川 訓練部長	通常点検を終了した隊は直ちに模範ポンプ操法展示の準備移 る。 ① 第1回=第1方面隊 ② 第2回=第3方面隊 操法開始指示 筒先側指示者 : 訓練部長 庁舎側から開発電気に向けて実施 (1隊毎1コースで実施) キャップ要員 (ポンプ側) 瀧澤 (筒先側) 橘 ホース撤収要員担当 須佐

			<p>キャップ要員+18名（第1・3方面隊） 資機材入替え担当 浅井</p> <p>※ホース会場隅に、他機材は水槽後方に搬送し演習終了撤収する。</p>
9:50	(3) 分列行進 準備完了	(出発指示) 多田予防副 部長	<p>分列行進の隊形は別紙参照</p> <p>各方面隊長は、ポンプ操法展示終了後、直ちに分列行進の隊形をとり、完了後その場(前方の隊の後方5mまで隊を移動)において待機する。</p>
10:05	(4)分列行進	<p>星団長</p> <p>【団旗手】 姉崎予防部 長</p>	<p>標員(2名);女性部員(_____、_____)</p> <p>① 各部隊指揮者は、敬礼始点に達したとき「かしら一右」の号令を下し、部隊指揮者は挙手注目の敬礼、隊員は一斉に点検者にかしらのみ、右に向け注目しながら行進する。部隊最後列が敬礼終点を過ぎたとき、部隊指揮者の「直れ」の号令により元に戻り引き続き行進を続ける。</p> <p>② 小隊ごとに敬礼実施。分団長以上挙手注目の敬礼とする。</p> <p>③ 部隊最後列が敬礼終点を過ぎた時の「直れ」の号令のタイミングは、通過監視員を配置し、監視員の赤旗を合図に部隊指揮者は号令する。</p> <p>・通過監視員=1名_____</p> <p>・曲り角 4か所はカラーコーン設置にて対応 ※各部隊最前列右翼は、号令があっても正面を向き、前隊右翼教導が進んだ線なりに行進する。</p> <p>③ 本部分団の次に、佐藤技術部長を指揮者とした放水隊の1小隊編成する。ライフジャケットを着用し行進する。 そのまま閉会式には参加せず、放水訓練会場に向かい準備にかかる。</p>

時刻	区分	指揮	実施細目
10:15	(5) 演習閉会式	磯部本部長	<u>分列行進終了後、各方面隊長は自隊を閉会式の隊形に集合させる。</u> 隊形は、基本的に4列縦隊とし、(但し第1・第2方面隊は、6列縦隊)最右翼から本部、次に建制順に第1方面隊、第2方面隊、第3方面隊、第4方面隊とする。
	(1) 講評 点検者 (内田魚沼市長)	田中副団長 (部隊指揮)	点検者の登壇にて、部隊指揮者の号令で部隊敬礼(ラッパ吹奏)
	(2)消防長挨拶	田中副団長 (部隊指揮)	消防長の登壇にて、部隊指揮者の号令で部隊敬礼(ラッパ吹奏)
	(3)県議会議員 祝辞	田中副団長 (部隊指揮)	県議会議員の登壇にて、部隊指揮者の号令で部隊敬礼(ラッパ吹奏)
	(4)市議会議長 祝辞	田中副団長 (部隊指揮)	市議会議長の登壇にて、部隊指揮者の号令で部隊敬礼(ラッパ吹奏)
	(5)警察署長挨拶	田中副団長 (部隊指揮)	警察署長の登壇にて、部隊指揮者の号令で部隊敬礼(ラッパ吹奏)
	(6)来賓紹介	磯部本部長	参集来賓の紹介
	(7)団長に敬礼	田中副団長 (部隊指揮)	団長の登壇にて、部隊指揮者の号令で部隊敬礼(ラッパ吹奏) <u>支会大会出場隊へ激励費の贈呈</u>
	(8)団旗に敬礼	田中副団長 (部隊指揮)	旗手の登壇にて、指揮者の号令で部隊敬礼(ラッパ吹奏) 旗手= <u>姉崎予防部長</u>
	(9)国旗降納	田中副団長 (部隊指揮)	指揮者の号令で国旗に注目(ラッパ吹奏) 降納員=不要(降納せず)
	(10)万歳三唱 市議会副議長		主唱者の登壇にて、部隊指揮者の号令で部隊敬礼(ラッパ吹奏)
10:55	5.解散	田中副団長 (部隊指揮)	① 部隊総指揮者の田中副団長は、各部隊の中央に進み、各隊に対して、「閉会式の隊形を解く、解散」と号令する。 ② 各方面隊長は、部隊総指揮者に対して、本部小隊長の「総指揮者に一」の号令につづき、各方面隊長が一斉に「かしら一中」と号令し、自らは足を動かさず上体を向けて挙手注目の敬礼をする。 ④ 各方面隊長は、部隊総指揮者の敬礼が終了した後、「直れ」と号令する。 班長以下団員は解散とする。 部長以上の団員は徒歩にて放水会場に移動し訓練を見学する。 終了後、現地解散。 来賓、ラッパ隊はバスにて放水会場に向かう。

			会場設営・撤収係の団員は消防職員、森山副本部長、多田予防副部長と共に会場の後片づけ、機材収納後に解散。
時刻	区分	指揮	実施細目
11 : 10	放水訓練開始	(点検者) 内田市長 (補助:訓練 責任者) 坂大副団長 (部隊指揮) 佐藤技術部 長	別紙にて 会場：魚野川小出橋下流右岸河川敷 参加車輛 1～3分団 積載車 4分団 軽ポンプ車 5～7分団 ポンプ車 8～13分団 積載車
11 : 40	放水訓練終了		点検者に訓練終了申告 部隊指揮者の号令で解散、撤収。